

かわひがし

《義務教育学校》

1年間どうぞよろしくお願いたします

春風が心地よい季節となり、保護者の皆様をはじめ日頃お世話になっている地域の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。昨年度は、本校の教育活動をいろいろな側面から支えていただき、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

昨日4月8日には、始業式、後期課程開始式を執り行い、本日9日には入学式を挙行することができました。笑顔いっぱい、元気いっぱいの新入生22名を新しい仲間を迎え、前期課程児童175名、後期課程生徒81名、全校児童生徒256名で令和6年度がスタートしました。

今年度は、引き続き【学校教育目標】を「義務教育9年間を通して、ふるさと川東を愛する心と未来を創造する力を育成する」として、その実現に向けての取組の充実をさらに図っていきたいと考えております。また、家庭や地域との緊密な連携を大切にしながら、安心・安全で信頼される学校づくりに努めてまいります。

【めざす児童生徒像】

「夢と希望をもち、可能性に挑戦し続ける川東の子」

- 1 互いを認め合い、仲間とともに伸びる児童生徒
- 2 自ら目標をもち、意欲的・主体的に学び、考える児童生徒
- 3 心身を鍛え、生活を律することができる児童生徒

【めざす学校像】

「地域とともに歩み、その中で自分に自信を持って生きていく児童生徒を育成する学校」

- 1 将来に生きる力を育む学校
- 2 絆を大切に作る学校
- 3 安心安全な学校

また、今年度から、義務教育学校ならではの特色を活かし、子ども達の発達段階に応じて、1年生から4年生を「ファーストステージ」、5年生から7年生を「セカンドステージ」、8・9年生を「サードステージ」として工夫しながら、教育活動を進めてまいります。



サード ステージ (8・9年生)

「進路実現に向けた学力向上」(自立的な学びの充実)

セカンド ステージ (5年生～7年生)

「学力の充実」(探求的な学習や自己選択学習、対話的な学びの充実)

ファースト ステージ (1年生～4年生)

「基礎・基本の徹底」「学習の基本の確立」

ステージ制の教育活動を活かしていく中で、今まで通り「地域とともに歩む」学校として、保護者の方や地域の方による学校運営の充実に向けた取組を行うとともに、各町自治会をはじめとする各関係機関の協力を得て特色ある教育活動を進めてまいります。

教職員一同、「義務教育学校亀岡川東学園ならではの教育」の充実と発展に全力を挙げて取り組んでまいります。皆様のご理解とご協力、そしてご支援を賜りますようお願い申し上げます。

校長 飛田 義弘